

神石高原町連携型中高一貫教育ジャーナル

高原の風

第11号

2014. 12. 15

— 32年ぶりに復活した油木高校体育祭 —



神石高原町連携型中高一貫教育支援会議

晩秋の帝釈峡

◆ 32年ぶりの油木高校体育祭 ～ みんな笑顔で 新しい風が吹いた ～



全校生徒・教職員による記念撮影



男子全員：見事にできた組体操



男子全員：騎馬戦



中学生も参加してくれました



女子全員：飛び入り参加のダンス



女子全員：棒奪い



◆ 油木高校オープンスクール ～ 心のこもった先輩方の対応に中学生も感動 ～



校長先生から歓迎の挨拶



各自希望の体験授業 (英語)



授業の後はクラブ体験 (茶道部)



産ビ科代表生徒による歓迎の言葉



農業施設見学 (ナマズ養殖場)



各自希望の体験授業 (畜産)

◆ 本年度も油高(産ビ科)生が様々な場で活躍をしています



第65回 日本農業クラブ全国大会
平成26年度 沖縄大会

日本学校農業クラブ全国大会で2年連続の優秀賞を獲得。広島県初の快挙！



ひろしまフードフェスタ 2014 で、焼きトウモロコシ(250本)、焼き芋(130本)を完売！



ナマズの6次産業化を目指して、県立広島大学(庄原)と共同研究しています。

◆ 今年も東北被災地のイチゴ農家へ復興のミツバチ支援を



産業ビジネス科生 12名が宮本紀子教諭と共に 11月13～15日、東日本大震災で被災した宮城県亘理・山元町のイチゴ農家に、校内で飼育した授粉用ミツバチ約12万匹(段ボール製の巣箱15個)を贈りました。本年度で3回目となります。

◆ 新町誕生 10周年記念行事に町内中高生も参加して開催されました



為末 さんの講演会の中で、油木高校 OB 平戸木公太さんと講師とのフリートークがありました。

◆ 町内中学生の英語力向上に油木高校も一役を担って



町内中3生を対象にした高校英語入門講座で油木高校英語教諭が指導



町内中学生を中心とした「イングリッシュフェスティバル 2014」で油高生の代表が模範スピーチを披露

◆今学期、小中高でこんな連携教育が実践されました



油木小児童の芋掘り体験で産ビ生が指導



中高部活動交流（三和中テニスコート）



中学校文化祭に油木高校書道部・美術部の作品展示(上)や音楽部の演奏(下)で参加

◆中高の教師がつながり、6年間を見通した内容や指導法の研究がなされています



中高 数学部会



中高 理科部会



小中高 生徒指導部会

◆油木高校活性化魅力化プロジェクト委員会から中間答申が提出—その概要は

●早急に実施すべき魅力づくり（緊急的な提言）

- (1) 油木高校から上級学校進学等への学習支援策……油木高校へ公設塾の開設
- (2) 国際化、グローバル化へ対応した学習支援策……英会話・第二外国語（アジア圏）の習熟ができる公設塾の開設
- (3) 海外（語学・農業）研修制度の創設……オーストラリア姉妹校を中心に約10日間の語学、農業研修（年3名以内）
- (4) 地域産業を担う人材育成と場の確保に向けたシステムづくり……学校・地域・行政で連携センターを設立し、取り組む
- (5) 中学卒業時の学力（特に英語・数学）の向上……学校、行政、民間教育機関が協力して取り組むシステムづくり

●中・長期的に取り組む魅力づくり（早期実現可能なものは、その限りでない）

- (1) 油木高校生の生活スタイルとしての魅力づくり……制服の見直し、学校周辺の街灯及び交流施設等の整備 など
- (2) 地域の特質を生かした学校施設の拡充整備……校舎、農場、運動場、体育館等の整備、HPのリニューアル など
- (3) 学びへの魅力づくり……連携型中高一貫教育を生かした教育課程編成、海外留学制度、寮生活の魅力化 など

*上記の中で本年度中に実現予定のもの：学校周辺の街路灯の整備、HPのリニューアル、来年度中に寮の新築予定

具現化の一つとして

★来年度から **公設学習塾・海外（語学、農業）研修** の実施が検討されています

<公設学習塾の構想概要案>

民間の塾が充実する都市部との教育環境の格差を解消させ、生徒に必要な学習体力（学習習慣・学習方法・学習意識）を養うことを目指します。

- | | |
|-------------------|-------------------------|
| ① 教科……英語、数学 | ② 対象……1, 2年生（3年生は学校が対応） |
| ③ 時間……18:30～20:30 | ④ 回数……各教科週1回 |
| ⑤ 場所……油木高校 | ⑥ 料金……検討中 |



（イメージ写真）